

令和7年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について

福島県小野町

■実施状況

＜令和8年3月時点＞

交付限度額	1億6204万円
うち令和7年度 交付決定額	1億1964万円（74%）
うち令和8年度 交付決定額	—円（—%）
残額	4240万円（26%）

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆小野町小桜ちゃん応援商品券支給事業 事業費：1億1,092万円 ※食料品特別加算を活用

物価高騰に伴い町民への生活者支援及び事業所支援のため、食料費等の購入にも使用できる商品券（使用期限：令和8年9月末まで）を1人あたり12,000円分発行。

◆公衆浴場利用料金助成事業 事業費：105万円

高齢者等の経済的負担軽減と心身回復を図るため、公衆浴場利用料を助成する。対象施設3カ所。うち2施設は600円中400円、1施設は500円中300円をそれぞれ助成する。

◆防犯灯管理補助事業 事業費：259万円

小野町防犯灯維持負担金として、行政区への負担割合の嵩上げを行う。
（現行：1/2（50%） 4/5（80%））

◆街路灯管理補助事業 事業費：100万円

小野町街路灯連絡協議会の補助金として、協議会への補助割合の嵩上げを行う。
（現行：2/3（67%） 4/5（80%））

事業者支援

◆医療・介護・保育施設等物価高騰対策事業 事業費：1,040万円

物価高騰（主に燃料費等）に伴い、町内の医療、介護、障がい福祉、児童福祉の合計31施設に対し、事業の規模や種類に応じて支援給付金を交付する。

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定